



都中建ミニ情報 No. 67

発行日 令和3年5月21日
発行 都中建広報委員会
TEL 03-3356-7711

今年も総会は書面決議

新型コロナウイルス感染症の影響で、昨年の総会を書面決議といたしました。あれから1年。今年は開催できるかと思っておりましたが、今年も緊急事態宣言が東京など6都県の他に北海道、岡山、広島が新たに追加されるなど一向に収まる気配がありません。期間も5月31日まで、こうなると5月28日予定の総会は実施できません。昨年同様の書面決議となりますが、宜しく願いいたします。

(尚、緊急事態措置によると都民には外出の自粛、事業者には施設の使用制限、イベントの開催制限等が求められます。)

都中建創立50周年

都中建は昭和48年5月に創立いたしました。総会も今年で49回目となります。再来年が創立50周年ということになります。昨年、記念行事の企画・運営を検討する特別委員会が設立され、検討をすすめております。まず記念誌の発行について4月の総務企画委員会で検討されました。皆様からもご意見をお寄せください。

定年制調査にご協力を

若い人の採用がなかなかできないので、技術者の定年制の延長が行われていることは容易に想像されると思いますが、はたして各社の実態はどうなっているのか、という質問が寄せられました。事務局としてもこの際アンケート調査を行ってみたいと思います。近く調査票が届きましたら、ご協力をよろしくお願いいたします。

現場写真整理サービス

5月14日終了の「建設・測量生産性向上展」に行った会員の方から見学をいただきました。ICT技術、DXの様々な関連メーカーなどが幅広く展示をしていたそうです。

中でも岩手県の(株)小田島組のブースでは、現場の工事写真のデータを送ると向こうで整理して、発注先へ提出できるようにしてくれる、というサービスを本業の外に別業として行っているという展示がありました。東京からでもデータを送ればこのサービスの利用が可能だそうで、都中建の会員にもそのようなニーズがあるのではという案内がありました。生産性向上のためにも考えてみる価値があるのではないのでしょうか。